

学びの池

令和7年 4月9日発行 第 1 号
 札幌市立平岸中学校 発行 須藤 勝也
 豊平区平岸1条21丁目3-1 ☎811-9585
<https://www16.sapporo-c.ed.jp/hiragishi-j/>

いよいよ新学期のスタートです

◆平岸中学校教育目標

本校の教育は一人ひとりが人格を尊重し、真理と平和を求め、地域・社会の発展に寄与する人となるために

1 創造的知性にすぐれ

問題を解決するために思考力・判断力・表現力を育む

2 豊かな情操をそなえ

豊かな心と人間性を育む

3 健康でたくましい心身をもつ

健康な心身と生きる力を育む

生徒を育成する

◆求める生徒像 〈※各教室の黒板横に掲示しています〉

1 自ら学び、より良く問題を解決できる生徒

- ・ 学ぶ意欲をもち、目標に向かって努力することができる
- ・ 深く考え、より良い判断をすることができる
- ・ 何事にも積極的に取り組み、自分を表現することができる

2 豊かな人間性と社会性を身につけている生徒

- ・ 礼儀や規律をわきまえ、行動することができる
- ・ 温かい心をもち、人や自然と接することができる
- ・ 心豊かに、しなやかな感性を磨き合うことができる

3 命を愛し、健康でたくましく生きる生徒

- ・ 明朗で、健康な心身をもちながら鍛え合うことができる
- ・ まわりの人々や社会の幸福・発展のために尽くすことができる
- ・ 生命を尊重し、謙虚で感謝の気持ちをもつことができる

令和7年度、1学期の始業式が8日に行われました。生徒達は、進級の喜びや新しい学級への期待を胸に、元気に登校してきました。着任式の中では、新しい教職員を温かく迎える姿が印象的でした。9日には入学式が行われ、新しい標準服に袖を通した新入生が、希望をもって入学しました。

今年度、本校に着任した教職員は、右の通りです。どうぞよろしくお願い致します。

◆着任者一覧

- ・ 横尾 栄一（主幹教諭 保健体育）
- ・ 江西 夢叶（社会）
- ・ 杉本 慎一（数学）
- ・ 松本かれん（音楽）
- ・ 名古屋恵美（美術）
- ・ 三浦 絵理（英語）
- ・ 因幡 拓哉（特別支援学級）
- ・ 中川 陽太（特別支援学級）
- ・ 吉田 空翔（特別支援学級）
- ・ 久津那由香（事務職員）



◆令和7年度 平岸中学校教職員◆

- ・ 校長／須藤 勝也
- ・ 教頭／山崎 圭
- ・ 主幹教諭／横尾 栄一

□担任・副担任

	1 年	2 年	3 年
1 組	杉本 慎一	鈴谷 勉	秋田谷正史
2 組	細木 慎太	松本かれん	相馬 慶暉
3 組	中原 優希	三宅 充	西山 由香
4 組	加藤 幸治	鎌田 守	磯部 桂子
5 組	西山 智貴		
6 組	中川 陽太	因幡 拓哉 吉田 空翔	浅見 優衣 村井 麻美 中村 沙織
副担任	横尾 栄一②③④ 志田 真理①⑤	江藤 奈穂① 道下 恭平② 佐藤 希美③④	三浦 絵理①② 江西 夢叶③④ 戸倉 康則①②③④
幹 副	中路 信哉 名古屋恵美	葭原 雪絵	館岡 明音

- ・ 養護教諭／葭原 雪絵
- ・ 栄養教諭／館岡 明音
- ・ 事務職員／久津那由香
- ・ 用務員／西村 勇樹
- ・ 校務助手／高橋 純子
- ・ スクールカウンセラー／小沼 豊
- ・ 相談支援パートナー・学びのサポーター／佐藤 かよ子
- ・ 学びのサポーター／明山富士枝
- ・ 学校司書／河崎 真季

始業式 学校長の話

令和7年度の平岸中学校の生活がスタートします。春は胸がワクワクしていて、新たに何かが始まる予感がします。どんな素敵な1年になるのか、誰もが、嬉しい出来事が多く、楽しい日々が続けばと思うでしょう。まずは、本日、10名の教職員の方が本校に着任されました。そして、明日は144名の可愛い新入生が入学します。新しい出会いを大切にしてください。

最高学年である3年生は学校づくりの中心的な役割を担います。自信と覚悟をもって活動し、あこがれの先輩となってください。そして、自分の進むべき道に思いを巡らし、夢の第一歩である「進路」決定を、自らの意志によって行う大切な年になります。また、2年生は、3年生を支え、新入生にとってよき見本となってください。今年度の後半以降には2年生が学校の舵取りをすることになります。それまでに、失敗を恐れずに何事にも積極的に取り組み、力を蓄えてください。

さて、春になればタンポポの花が咲きます。タンポポは非常に強い植物です。茎を折られても、葉を全て刈り取られても、再び芽を出し、花を咲かせ、種子を大空に舞い上がらせます。なぜ強いのか。その秘密は根にあります。タンポポの根は1mから、長いものでは2mにもなる場合があります。その根が大切な「命」を支えてくれるのです。人間も同じです。心根を深く張った人間は強いものです。ちょっとやさっとでは折れません。人間の根とは、心の在り処、つまり志です。

「思いやりを大切にしたい」「勉強と部活動を両立したい」「最後の中体連で悔いは残さない」など、志をもって生活し、ねばり強く自分に負けない人間になって欲しいと思います。時には、苦しさや誘惑に負けて逃げたり、不安に駆られ迷い悩んだりすることもあると思います。しかし、それらを乗り越え「志」を貫き通した時に、達成感や充実感を味わい、ひと回り大きく成長した自分に会えるはずです。

皆さん、明日の入学式では持ち前の元気な挨拶と、さわやかな身なり、そして心に響く合唱で新入生を迎え入れ、本校の上級生としての誇りと意気込みをぜひ見せてください。皆さん一人一人が仲間と力を合わせ、新年度のスタートを力強く切ることを期待して、始業式の言葉とします。

校長 須藤 勝也

始業式 代表生徒の話

2年生の振り返りと3年生の抱負

静まりかえった体育館に、みんなの歌声が広がった卒業式。私はあの瞬間を今でも鮮明に覚えています。

まずは、合唱練習をともにしてくださり、ありがとうございました。みんなの努力のおかげで、迫力のある合唱になり、卒業生のみなさんの心に響く合唱になったと思います。

卒業期の合唱について、学年協議会の中で、意見がまとまらなかったり、ぶつかったりして、やりたくないと感じることがありました。

練習が始まってあまり上手くいかず、微妙な雰囲気、モヤモヤしてしまうこともありました。そんな中、私は合唱練習に火が付いていないのは、指揮者の私が想いを込めて取り組めていなかったのではないかということに思い至りました。

「自分のためではなく、誰かのために歌うのであれば、できる限り良い歌を3年生に届けたい！」その自分自身の気持ちが、一番原動力になりました。

Let's search for Tomorrow

この曲の歌詞のように、私たちも未来を探しながら進んでいきます。今年度からは受験生。進路を含め、将来について深く考え、決断していかなければなりません。私は合唱を通して、想いを込めることの大切さを学びました。この経験を生かし、これからの一年間、自分の気持ちに正直に向き合い、何をしたいのか、どうなりたいたのかを考え、その思いを原動力として前向きに力を尽くしていきたいと思います。

3年 代表生徒



本校のホームページのQRコードです。ぜひご利用ください。